

なび

11 月号
vol. 189

おとなの
社会科

特論

第10講 小括 — 3つのテーマ

「眼光」
旭1丁目付近にて撮影

おとなの社会科

第10講 小括 — 3つのテーマ

昔、使った教科書をパラパラめくってみると、あの頃には気づけなかった面白さがみえてきた——そんな経験はないだろうか。学校の教科書は昔と同じではない。だから、大人になってからの学び直しも決してムダではないはず。学校に通ってた頃を思い出して、もう一度、目の前に広がる社会を学び直してみませんか。

と。もっと単純に、西成の成り立ちを知らなかったというのもあります。

結局、今まで知られてたことがあらためてわかったというのが率直な感想です。歴史のある街道筋（紀州街道）①は歴史の蓄積があって、そういう街の成り立ち方がある。で、勝間街道②を歩いたときにびっくりしたんですよ。線と線を比べたら「こんなにも街道筋によって歴史がちゃうんやな」って。なんでかなって考えていると、水内先生の共著『モダン都市の系譜』③で書かれてたことに思い当たった。

そういうわけで、連載9回で小括して次に何をすべきかを考えるために、先生の「意見をうかがうこと」にしました。

福井 ぼくも何回か書かせてもらってるんですけど、あんまり地図から読み解くみたいな書き方はしなかったんです。

水 ああ、それはそうですね。

福元 元々、地図を見るのはすごく好きなので、今日は地図の見方のコツを教わりたかったんですけど。

水 ぼくはいま住吉公園の150年史を作ってる、編集代表として3カ月に一回のペースで『住吉公園歴史探訪』④を出しています。来年の8月2日が150年の誕生日で、それまでに本を発行する予定です。

若 あれは内容が濃いんですね。
水 『歴史探訪』は地元の人が提供してくれる貴重な史料をベースにやっていて、ぼくはいつも地図を使っています。

大阪の地図は古くから現在まで何回も出てくるし、空中写真もけっこうあるので、いろいろやれる。この特集を見させていただったら、地図と空中写真をもっと使いたいなあというのが常にあるんです。



紀州街道沿いの天下茶屋



生活のみち 勝間街道

歴史イベントへの着目

水 これからのテーマとしてはまず「歴史イベント」ですね。とくに第二次世界大戦時の大阪大空襲。西成の街はまだらに焼けているんですよ。その理由は爆撃の照準です。今の浪速区より北側に設定されていた。西成は直接狙われたんじゃないんです。

若 流れ弾みたいな？

水 うん、手前に落ちた格好。爆撃機が南西から北東に向かって飛んでいったので、西成の焼け跡も南西から北東という方向性があるんですよ。全部、斜め向いて模様みたいな。照準になった浪速区や港区は全面的に焼けてしまった。

若 空襲のことは『なび』でも触れたことがあります。

水 うん、そうやったね。これまでは地名をテーマにしてたけど、歴史イベントにしたがって書く

街歩きのならい

若松 去年から「おとなの社会科」という特集を始めまして、
水内 「え、こんなのするの？」ってびっくりしました。

若 街歩きの企画は前にも『なび』

でやってみようと思って。街歩きのウォーキングでも名所旧跡という点と点を巡っていくのはけっこうありますよね。でも、そうじゃなくて、線や面で捉えることを意識しつつ、歩きながら何を目にして何を感じ取ったのかをエッセイ風に書けたらなあ、



水内 俊雄

1956年、和歌山県和歌山市生まれ。専門は人文地理学。2022年4月より大阪公立大学文学研究科客員教授、(公財)西成労働福祉センターに勤務。

GISで分析

水 3つ目のテーマは、GIS（地理情報システム）を使った社会現象の地図化です。地図化する事柄は十分に配慮しながら、人口の増減はもちろん、たとえば在日外国人が居住地はすぐ地図にできます。ちょうど今年の秋から来年にかけて、平成のいちばん新しい国勢調査の結果（2020年データ）が出てきてます。若 不動産の分析もできますか？



昔の木津川畔。左端に松の並木がみえる

水 地価の表示はできますね。5年間の変化を見れますよ。

若 不動産については以前の特集で回数を重ね、今のシェアハウスの運営まで追っかけてきました。同じように、少し遊び心のある目線で事業を捉えられたらなあと思います。

水 不動産に直結するのが地域ブランドですね。残念ながら西成はブランドが低い。それを歴史的なもので少しでも興味持ってもらおうとするなら、いま住んでいる人に愛着を持ってもらうことが重要だと思います。

若 自分たちの西成をあらためて体験して表現してみようというのは、ねらいの一つでした。地元への愛着はコミュニティを維持するためにも大切ですね。

地域学習にむけて

若 先生は以前に小学生向けに授業されていたそうですね。できるかどうかはともかく、この特集も別立てで冊子にして地域学習に使うことを目標にしています。

水 そうやね、そうなるよね。

若 その授業のポイントとは何でしょうか。

水 A・地名の由来と村の存在、

B・どこにもあるものがここに
もある、C・ここにしかないもの、
になるかな。たとえば校歌に出てくる地名を挙げさせて、昔の地図で探してもらい（A）、地域の空間的構成の必需品（施設）とも言える小学校（区）や神社（氏子域）を押さえる（B）。そのうえで、ここにしかない地域の施設や出来事を再発見させる（C）という構成ですね。

若 地理と歴史の組み合わせですね。

水 地域学習はそうならざるをえないでしょうね。子どもは地域の系譜を正確に理解し、地域への愛着も自然に持ってくれると思います。

若 それは「おとな」にも当てはまりますよね。いろいろと勉強になりました。どうもありがとうございました。

文責…若松司・福井龍磨

やり方がありませんね。イベントには地図が対応してくるので、それをじっくり見せる。これが一点目。

絵図を活かそう

水 次に、江戸時代の絵図。基本的に今の天下茶屋駅から北側で、四つ橋線より東側くらいしか載っていないけど、幸いなことに住吉関係の名所図会には、紀州街道沿いなら堺までずっと描かれている。それと、今は阪神高速になった十三間堀川が海岸線だった頃

の平安から江戸にかけては和歌山から上町台地に見える景観を詠んでいるのが出てくる。その手前に玉出の集落とか天下茶屋の本陣跡とかも出てくる。岸里の由来の「岸の姫松」も関連があります。

福 西から東を見る？

水 そう。紀州街道を中心に上町台地を遠方に見ながら東に向いて手前から眺めていくというス

タイルの図像資料はたくさんあるんですよ。あと、大阪湾の上空から見渡す鳥瞰絵図もある。生駒・信貴山まで見えるすごく詳細な絵図。それを拡大するだけで津守新田からぜんぶわかります。まとめると「絵図を活かそう」ってことになる。

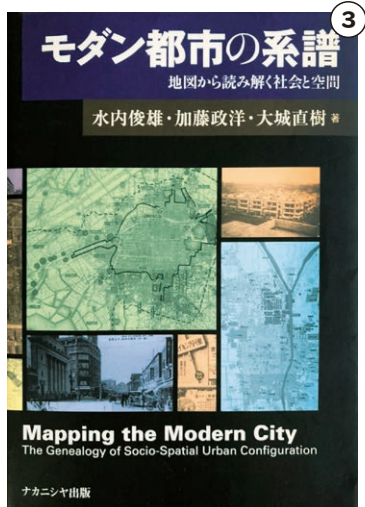
若 絵図はすごく視覚的にわかりやすくイメージも膨らみますね。

水 絵で描くので表現が立体的で、普通の測量図よりも想像力が働きます。もちろん絵図も平面

図やけども、地形図だと記号になるのに対して絵図は松を描くし家を描く。一里塚があったら松はぜったいに描く（⑤）。絵図は図像的なんです。西成は主題でないのに道中のシーンに出てきて、「ラッキー」ってかんじなんです。

若 紀州街道や天下茶屋は定番のモチーフなんですか？

水 そうやね。また、絵図の種類によりますが新田開発にもすごい関心があったようです。大坂って町人の実力が大変大きかった



水内ら『モダン都市の系譜』2008年、ナカニシヤ出版



『住吉公園歴史探訪』vol. 15



『住吉公園歴史探訪』の掲載URL
https://www.toshi-kouen.jp/index.php/topic/sumiyoshi_history



に豚肉が入ってご飯のバラバラ感と野菜の食感の組み合わせが最高。こんなチャーハン在家でも作ってみたい。カウスターにニンニクや紅シヨウガがある。明日が休みなら間違いなくニンニクをINしているところ。平日だったのが悔やまれる。

連れには中華定食を勧めた。大皿に所狭しとモヤシ炒め、エビ玉、酢豚にキャベツの千切りが添えられている。モヤシ炒めからいった。シンプルだがしっかりした味付けとシャキシャキ食感が安定の旨さ。つづいて、気になっていたエビ玉を。かに玉は定番だ

が、エビ玉はこれまでに見た記憶がない。自分が知らんだけなんかな……。ほのかな甘さを感じるフワツとしたたまごに、エビのプリプリ食感がおいしい。「へえ」と感心、「こっちのほうが好みかも」。酢豚の下味のついたブタと甘みのある野菜餡に手を付けると、そこからはもう三品と白飯、ときどきスープのローテーションが始まり、逃げ場がない。取材に来ているのに黙々と食を進める一人の客と化してしまった。

高山さんが開業したのは4年前だという。なんだか気になってそれ以前のことを尋ねると、こんな話をしてくれた。18歳から8年間、西成区鶴見橋にあるラーメン屋さんで働いていた。意外なことに、そこから区内屈指の靴メーカーで裁断の仕事をしばらくしていたそうである。そして、きつと一念発起したのだろう、再び料理人の道へ戻り現在に至った。

18歳のときから働いていたラーメン屋は、福井県出身の店主が営む近くの中華料理店から独立したお店だったという話興味深い。商店街の某人気

らーめんハウス直ちゃん
住所…大阪市西成区花園南2の7の11
営業時間…11時30分～22時
(月～木は15～17時休憩)
ランチタイム…11時30分～15時
定休日…日曜日

文責…山村裕太

スーパードも同郷・同系列なのだとか。地元つながりの一端を教えてもらった。「らーめんハウス直ちゃん」はこの他にもギョウザやから揚げ等の一品メニューも豊富である。ガッツリ食べたのなら、昼・夜問わず。呑んだ後のメのラーメン、中華をつまみにお酒を一杯。どんな気分でも、ぜひぜひ。



にしなりもん

西成にもまだまだ発掘されていない文化資源・社会資源は存在するはず。これら西成産のモノやコトを「にしなりもん」と名づけ、その由来やエピソードを辿っていきます。



「ラーメンが嫌いな人はいるだろうか」もちろんこれは質問ではなく、反語表現という言い回しである。すぐ後ろに「いや、ない。」という心の声が隠れている。筆者にとってラーメンはベスト3に入る大好物である。呑んだ後の、あのラーメンはなぜあんなにも美味しいのだろうか。先日も呑んだ帰りにカップラーメンを爆買いしてしまった。本能がラーメンを求めている。

ということで、今回はみんな大好き国民食であるラーメンと中華料理のお店「らーめんハウス直ちゃん」をご紹介します。

介する。

お店は南海天下茶屋駅のすぐ近く。筆者はよく通っていて、必ず半チャンセットを注文する。他にも中華系の一品などいろいろあるので迷うこともあるが、結局頼んでしまうのは、半チャンセット。しかし、「あそこの中華定食が美味しい」とも聞くので、今回は一人連れていくことにした。

さて、筆者はもちろん半チャンセットを注文。そこは取材だろうが何だろうがぶれない。店主の高山さんが小気味のいい音をたててチャーハンを作っている。中華料理店は火力が半端じゃない。40～50cmの火柱が3本立っていた。火傷しないのか不思議である。

ほどなくラーメンと半チャンが到着。スープは豚骨ベースの濃い目の味付けで中細麺との相性が抜群。「推し」の分厚くカットされたチャーシューは脂身の旨味が際立っている。チャーシューを一枚チャーハンに投入し、一緒にいただくのが筆者の流儀。ぜひ試してほしい。

チャーハンも玉ねぎと人参、青ネギ



【谷口円】コロナ以降、外食しづらいこともあって、代わりにスイーツを頻繁に買うライフスタイルに。徒歩圏内のスイーツ屋は制覇したので、次はチャリ圏内を開拓です。



【田岡秀朋】秋のW杯はちょっと勤が鈍る。代表が1日に発表されているはずだが、鈴鹿で現役を続ける55歳のカズを選考してほしいなあ……



【沖田一志】9月号に書いたHP改ざんの続編。前回の対策から約3ヶ月後に改ざんが再発。犯人が自ら過去に設置したバックドアを利用したのだと予想しています。知恵比べ第二戦を開始しました。

些事争論

些事でも何でも気になったらあれこれ考えてみよう。
いいこと思いつくかもしれないし。気づいたら西成に
たどり着いていた、或るオタクのてっちり系コラム。

都市を考える③

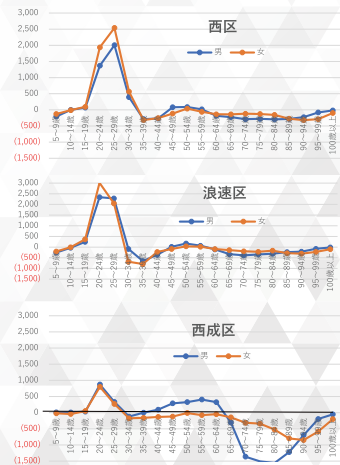
『人口の情勢を見究める』

今回は昨今の西成区の人口動態を詳しくみる。西成区を南北に貫くなわ筋を北上すると浪速区、西区はすぐである。2015〜2020年の国勢調査によると人口増加率は、西区が24区中トップの一四・四%、浪速区は6位の八・四%の増加、都心への人口回帰を如実に表している。西成区は人口減少でトップのマイナス五・一%。なにわ筋の景観の推移もこうした人口増減の好対照をよく反映している。

西成区は前二期の数値がマイナス九%近くだったので、減少の度合いに少々ブレーキがかかったようにみえるが、正確には、増加のアクセルとの相殺と見るべきだろう。この要因を知るために図を眺めたい。

この人口分析では政府が公開している統計オープンデータ (e-stat) を用いている。20年度の国勢調査では浪速区や西成区の不回答の多さが厄介だったが、このデータでは、浪速区で四%、西成区で七%の不詳人口が男女別・年齢別・町丁単位で補完されている。これに基づき三区の同じ生年層(5年分)の、15年から5年間の出入りをみている。

山の部分をみると、西区では二〇〜三四歳、浪速区では二〇歳代の人口の



大阪市内3区のコーホート(同年に出生した集団)比較

出の実態となろう。
ハッピー・T

「入り」が男女とも二〜三千人前後と大変大きい。西成区は二〇〜二五歳の男女とも「千人程度」の「入り」が認められる。この「入り」の大波は西区や浪速区では05年から、西成区は今年から本格化したといえる。西区の15年かけた「入り」の大波は、その上の世代ではさき波になっている。この波の小ささは区内での継続居住の反映である。浪速区は三〇歳代の「出」が大きく継続居住に繋がっていないものの二〇歳代の増加がそれを上回り、人口増加として現れた。西成区ではこの増加の波は起きたばかり。加齢してこの世代が継続居住していくのか、その動向は今後も注視したい。

西成区に特徴的なのは、四五〜六四歳の男性のみが三百人前後の「入り」になっていることである。西成区は総じ

て転入の多い区であり、この「入り」は、女性の少なさを考慮すると、单身男性の流入かと思われるが憶測の域を出ない。加齢後の継続居住につながっている可能性もあり、この動向も注目値する。

谷の部分を見ると、西成区の六五歳以上の極めて大きい「出」は、転出よりも自然減の多さだと思われる。女性の自然減も相当多くなっている。西区や浪速区の高齢者の「出」は平均的な自然減であるのに対し、西成区の高齢者の大きな自然減は人口減が止まらない要因となっている。

西成区の高齢者の自然減はしばらく続く。それをカバーするために解明すべき課題は、①二〇歳代の「入り」の拡大とその層の継続居住をどのように促せるか。②男性中年層の「入り」の実態。継続居住ならば高齢者の著しい減少を補うことになるのか。③子育て層の実態。少数だが一定数ある三〇歳代の女性の「出」をどう改善するのか。そして④高齢者の著しい自然減の原因と転出の実態となろう。



[安田拓也] 友人に、フィリピンでの田舎暮らしの話を聞いた。10年前にようやくタイプライターが使われるようになったらしい。鶏や豚の音で目覚め、手押しポンプで水を汲み、薪でお湯を沸かす。底力が違う。



[福井龍磨] 久しぶりに百人一首を読み返したが、やはり三条院の歌がいい。「心にも あらでうき世にながらえば 恋しかるべき 夜半の月かな」苦難の多い生涯を送った人が残した「人生の歌」である。



秋の遠足はスクールバスに乗って浜寺公園へ行きました☆ 園内を走る機関車、たくさんの大きな遊具、芝生でのバタ探しなど大冒険の1日でした♪ お天気にも恵まれて楽しい遠足だったね♪



たぐの 3くふうたま

昼間

くらしの移り代わり

ハナレバナレになった人とまち。
くらしの窓から紡ぐヒントを探してみる。

江戸時代(1848年ごろ)から昭和60(1985)年まで営業された大衆浴場「戎湯(愛称…甚風呂)」を改装した歴史民俗資料館に立ち寄った。聞いたことはあっても見たことのなかったくらしの記録、当時の経営者が所有していた家財達が展示されていた。今の生活にも身近な品々から、くらしの変容の一端を感じ取れた。

(安田拓也)



「トトロ」の磁気式電話機は絶滅危惧種か。今は手のひらパソコン・カメラ複合機。



物欲をそそるレコード。それを奏でる蓄音機。今や音楽も手のひらサイズに。



100年を刻む時計。時計はさすがに少なくはないと思っていたが…スマホ恐ろし。



時代は巡る。日本最古のサブスク? 派手な意匠の「富山の置き薬」。



[西原夏美] イラスト関連の情報をSNSでよく見ているのですが、出てくるワードは「盗作・無断転載」。少なくなってきたのに再びよく目にするように。絵を描いてる身として対策が要ると本当に思う。



[西田吉志] 八尾の久宝寺公園内にある久宝寺緑地プールで釣り堀がオープンするみたい。餌釣りやルアーでイワナやニジマスが釣れるらしい! 道具も一式レンタルできるようだから気軽に行ってみよう。

葉っぱの吐見

といき

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとお喋りを聞いてください。



「クレマチスの葉っぱ」の巻

右むけばセクシー姉さまと目があった。
ドキドキしてしかたがない。
左むけば兄さまが見つめてる。
キュンキュンしてたまらない。
上むけばチャームینگ女子が手をふった。
ルンルン返事はピースサイン。
下むけばハンサム男子がほほ笑んだ。
ズッキンズッキン気を失った。
これって夢なの。覚めないで。
ほっぺをつねって零した。
またみんなに会いたいなあ。

赤井まゆみ

クレマチスのこと

キンボウゲ科のセンニンソウ属。世界にたくさん
の品種があり人気者。
花言葉は「美しい精神」「旅人の喜び」



い湯がげ



水平社二〇〇年の時空を超えて⑧

同時多発の住宅闘争

ム地区でした。

西成の住宅闘争にはいくつかの背景がありました。1つめは、戦災復興の差別です。敗戦から10年経って、1955年の日本は「もはや戦後ではない」と言われましたが、西成地区はバラック住宅が「不法占拠」する悲惨な状況で、格差は歴然。戦後どころかまだ戦争禍でした。2つめは、大都市の貧困です。バラックと不法占拠は西成だけでなく大阪市各所に散在し、とくに環状線の外側に集中し、そこには社会的差別が重複していました。57年2月21日、最大のバラックがあつた浪速区馬淵町で633世帯が罹災する大火事が発生しました。恵美小学校講堂の緊急避難所では、被災者と校区住民の間で緊張が極度に高まり、校区住民側は同盟休校も辞さずと身構え、被災者は別の避難所に移りました。この一帯は戦前からのスラム地区でした。

バラックスラムの一群は大正区小林町にもありました。湿地帯に約1500世帯が住み着き、その3割が沖縄出身者だったので、沖縄の言葉で「窪地」を意味する「クブングワ」と呼ばれていました。消防車も入れないどころか、火事を消すことも不可能な危険地帯でした。また、58年頃、新聞や映画や小説で「アパッチ族」と蔑称されたのが、森之宮の大阪砲兵工廠跡地に近い在日朝鮮人のバラックスラム住民たちでした。「アパッチ族」は生活の糧を求めて、鉄屑などを掘り起こし売買し、警察との激しいバトル戦を繰り広げました。そして、バラックスラム群のうち1つが、前号で書いた西成区出城5丁目の蔑称「ジブシー部落」。住民たちは戦災放浪民として生活し、闘いました。



3つめの背景は、部落解放運動の再興です。松田喜一は47年の部落解放全国委員会結成に参画し、52年には西成支部を結成。55年に部落解放同盟と名称変更しました。また、52年には大阪府同和事業促進協議会(市同促)を結成しました。この市同促と府同促、解放委員会の三団体は、新大阪駅近くの日之出地区の人々の告発をきっかけに、1956年「戦災部落住宅補償闘争宣言」をしました。

さらに57年、国道43号線拡張による立退命令に対して、住宅要求を掲げた歴史的な西成住宅闘争が始まりました。「不法占拠は戦災と差別行政の結果」と糾弾し、住民一人ひとりが民主主義を求める大闘争となったのです。西成だけではない、同時多発の住宅闘争だったのです。

水平社二〇〇年の時空を超えて、いま。西成区出城を、新大阪、大正区小林、浪速区馬淵町、森之宮など

我が町西成ではコロナ禍の最中にありながら、8月には3年ぶりに盆踊りを開催し、多くの方に踊りに来ていただいた。町の評判も上々だった。そして10月には「区民まつり」「区民レクリエーション大会」も開催された。コロナ拡大に注意しながらも多くの方の参加で少しずつ日常が戻るようになってきた。地域福祉活動の一環としてこのようなイベントが行われることは良いことだと思う。

ところで、ロシアのウクライナ侵攻をはじめ、日本の領土を飛び越えた北朝鮮のミサイル発射など、戦争の危機が目前に迫っているかようなニュースが連日報道されている。国内に目を向けても急激な物価高や円安による様々な影響、政治と宗教の問題など課題は山積みである。10月3日によりやく開かれた臨時国会では、取り戻されつつある日常を壊さないように、政治の役割をしっかりと果たしていただきたい。(寺本良弘)

皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



【若松司】右の欄で言ってるアニメ映画『スラムダンク』。監督は原作者の井上雄彦氏。正式タイトルは『THE FIRST SLUM DUNK』なので続き物かも。いや、それよりも『バガボンド』はどうなった？



【山村裕太】『スラムダンク』が今年12月に映画化される。映画館で観るのはあまり好きではないが、さすがに『スラムダンク』だけは観たい。今は映画が山王戦であることだけを祈っています。



地域の縁を心でつなぐ

松向寺こい 心の時間

うか？この問題に答えるには「生きる意味」が重要となります。

あるテレビ番組で生物が自らの命を犠牲にしてでも「子孫を残す」姿を見て、生物共通の「生きる意味」を感じたことがあります。人間には他にも使命があるように思います。私の「生きる意味」は「子孫に残す」とです。子孫に残したい何かが決まれば、自ずと「どう生きるか」が定まります。

仏教では常に「現在」を生きていると言います。そして「現在」は無限の「過去」と無限の「未来」を含んでいます。たとえ百年後、私たちがこの世からいなくなっても、私たちの「生きた証」は無限の「過去」となって、永遠に「現在」を支える力となるのです。

松向寺 通法

何げなく「日が過ぎるのって早いですね」と恩師にあいさつ。すると「遅く感じるようにしては」との返答。ボーッと見過ごして「早かった」ではなく「現在」に心を込めることの大切さを、「遅く感じる」という言葉で教えて下さったのです。

ところで現代人は「現在をどう生きるか」という問題にどれだけ関心を持っているのでしょうか？

ココドコ

ココはドコ？
わたしはぐへレ？
編集部が厳選した
「にしなり」100景！
大公開！

今回はちょっと難しいかも？とあるお風呂屋さんですが、ずいぶん前に閉業してしまっているようです。ココがドコかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします（先着10名様限り）。回答期限は11月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 津守下水処理場の横、西成公園の近くの、津守1丁目13-44付近でした！良い散歩道ですね。



2022年8月撮影

ゆ〜とあい にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび11月号(vol.189)
発行日:2022年11月1日(創刊日:2007年1月1日)
発行:株式会社ナイス
住所:大阪市西成区長橋 3-6-33
電話:06-6563-1150
E-mail:info@nice.ne.jp
url:https://www.nice.ne.jp/

編集長:若松司
編集:沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太(あいうえお順)
イラスト:hidarimaki デザイン:谷口円

(株)ナイス
ホームページ

